

OSK KHJ 岡山きびの会

平成 12 年 9 月 20 日 第 3 種郵便物認可(毎月 25 日発行)

平成 29 年 4 月 30 日 OSK 増刊通巻 536 号

<http://kibinokai.ciao.jp> 「メッセージ・21」

第 163 号(平成 29 年 4 月)



岡 山 城 の 春

『KHJ 岡山きびの会』のご案内

2017 年度 年会費 正会員 6000 円 賛助会員 3000 円
月例会参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1000 円

郵便振込先 01380-6-77803 KHJ 岡山きびの会

※ご入会・ご寄付は随時受け付けております。

連絡先 会長 川島 焄三 〒708-0821 津山市野介代 5 2 6 - 3 0 【電話】090-7541-5263

居場所 岡山市北区表 1 丁目 4-64 上之町ビル 4 階 (市電・城下電停すぐ、アーケードに隣接)

月・水・土曜：午前 11～午後 4 時、

金曜：午後 1 時～6 時 (詳しくは巻末をご覧ください)

「KHJ 岡山きびの会」の願い

不登校・ひきこもりの子どものことで悩んでいる親どうしが情報を交換し、親の気持ちが癒され、元気づけられ、「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。そして本人たちが自分の意思と選択と決定において生き生きとして社会参加できるようになることを支援します。

グループでの話し合いの約束

- ここでの話はここだけのことにしましょう。
- 相手の話は受容しながら聴きましょう。
- 非難・批判はしないようにしましょう。
- 長く会に参加している人は新しい人に手をさしのべましょう。

＜平成29年4月例会のお知らせ＞

日 時 平成29年4月9日（第2日曜日）午後1:00～4:00
場 所 きらめきプラザ2階 ゆうあいセンター 大会議室
岡山市北区南方2丁目13-1 電話：086-231-0532
内 容 ●Saitoh 君の体験発表「発達障害と向き合った半生」
●ひきこもり相談会（役員による来談者へのオリエンテーション）
参加費 正会員 500円 正会員以外の方 1000円

＜平成29年5月例会のお知らせ＞

日 時 平成29年5月14日（第2日曜日）午後1:00～4:00
場 所 きらめきプラザ2階 ゆうあいセンター 大会議室
岡山市北区南方2丁目13-1 電話：086-231-0532
内 容 ●「つまずき、よりみち、まわりみち」
フジゼミ塾長・藤岡克義先生
●ひきこもり相談会（役員による来談者へのオリエンテーション）
参加費 正会員 500円 正会員以外の方 1000円

岡山県「ひきこもり地域支援センター」の構想について

副会長 矢田初恵

はじめに、「2月例会で、県健康推進課と、来年度のきびの会活動について話し合いがあったことの報告をしました。その中で、平成29年度においては、県はひきこもり「専任」コーディネーターを新たに1名配置し、いままで県保健所、市町村保健センターのひきこもり相談窓口が取り組んできたことの延長線で、それらを統括し、連携し、調整し、必要に応じて専門機関につなげ、また情報提供、啓蒙活動をすすめるという役割をはたしていくとのことでした」。(それ以上のことは今のところ何も出てきませんので、3月例会の演題は変更し、私と馬場君で会を進めていきます)

「KHJきびの会活動に期待すること」

ピアサポーター 馬場貴裕

僕自身の自己紹介ですが、全国KHJのピアサポーター研修に行かせてもらい、それをきっかけに、全国の仲間もでき、約15年間のひきこもりから脱出でき、昨年からは、社会福祉法人で働いています。先月も総社で、きびの会として、体験発表をさせてもらいました。急遽、3月例会で、矢田さんとふたりで、前半30分話をすること、後半のグループワークの進行を担当することになりました。

当事者会は、もちろん若者だけではなく、家族もふくまれます。社会に訴えていくという役割が大きいといえます。ひとつは、苦しさを共有、共感する会、であると思います。会員同士で楽しむ場をもつ、ような活動がいいと思います。ふたつには、自分たちの学び、変化のため、の役割です。本人と家族同士、自分のことを相手にうまく伝えることが苦手ということがあります。苦手なことを、自ら学んでいく、変化を求めていく、とりくみです。きびの会の活動も、当事者会の活動として、おさえておきたいと思います。

家族・若者の自尊心の回復

私(矢田)からは、最近、感動したことをお話させていただきます。「家族による家族学習会ガイド」(発行COMBO)を居場所用に買ってもらいました。その中から、

家族会とは、

- 同じ立場の家族が出会ってホッとできる場所
- 哀しみや苦しみをわかちあって、学びあう場所

さきの馬場さんのお話をかさねて強調しておきたいと思います。

「家族の体験は貴重な宝です。家族会の中で、家族同士が出会い、自分の体験が他の人の役に立つ情報であることがわかると、自尊心を回復することができる、自分の『内なるステイグマ(偏見)』からも解放されて、家族が本来持っていた力を発揮できるようになるでしょう」

「家族会は、安心して本音が語り合える場所でありたい」

馬場さんのお話にくわえて、きびの会の活動の目標がみえてきます。

新年度から、月例会では、後半の時間、休憩のあと、3時から、参加された家族、若者本人が、一回は発言できる、自分のことを話すことができる、自分を表現するようになりたいと願っています。

IPSの視点で、若者活動をとりくみませんか

また3月4日IPS全国研修会 in 岡山（川崎医療福祉大）に参加してきました。会場では、馬場さんにも会いましたね。IPSとは、**Individual Placement and Support**（個別就労支援プログラム）の略称で、アメリカから実践が始まった、リカバリ志向のモデル、「働きたい」をかなえる支援、大事なものは「出来ないこと」ではなくて「したいこと」、段階論では働くことが遠い先になる、という考え方です。私は、「動機づけ面接のいろは」という分科会にて、ロールプレイを行いました。その中で気づいたのは、「働いていく自信がない、何かやるには年をとりすぎた、『思いこみ』『内なる偏見（本人、家族、サポーター自身も）』に陥ってしまっていることはありませんか」というところです。本人が自分で変わろうとすることを支援する、その希望はコミュニケーションの中にこそ生まれてくる、良いと思ったことは、とにかく口にする、言葉がでなくても、つたなくても、とりあえず伝えてみる。思い浮かんだポジティブなフレーズをそのまま言葉にする。

本日のレジメに、ほめ言葉集、をのせています。なにかの参考にしてください。（休憩時間に、Hさんが、「僕にはこんなほめ言葉がいいです、と表の下に、『災害のボランティアがよくできた』『歴史や地名をよく知っている』などいっぱい書いてきてくださった。「これをお父さんに、私から伝えてもいいですか、「はい、お願いします」とのやりとりがありました！Hさんが、私のお話を一生懸命に聞いてくださったことがわかって、とてもうれしかったです。」

IPSモデルをつかって、私自身は、きびの会のサポーターとして、「やってみようか」「変わりたい」若者たちとやっていきたいと思います。今考えているのは、居場所を活用して、「学びカフェ」のようなもの、「〇〇検定講座」みたいなもの、ができないかなあ、MさんやSさんの力をだしてもらえるのでは、と来年度の活動に「夢」をふくらませています。

① 氏名②生活の中の楽しみ③対人面で苦手なこと④会に望むこと、したいこと

休憩の後（後半）は、馬場さんが、①②③④のテーマを大きく板書して、進行し、テーブルを囲んで、全員がとても話しやすかったです。発言もみんなにわかるよう、板書してくださいました。今後、月例会の後半は、こんな話し合いがしたい、と思いました

②「運動」「園芸」「星をみる」「朝ドラ」「小旅行、スケッチ」などなど

③「会話が苦手」「私も同じ」「人前にでると緊張する」「人の目が苦手」などなど

④「子どもの将来」「親亡きあと」「いま親にできることを探す」「子どもとの会話がしたい」「パッチワーク」「手芸」などなど

よい時間がすごせました。ご協力ありがとうございました。（担当：馬場、矢田）

最後に回ってきた会長の場合の①②③④

① 川島、

② 人生の様々な深い体験の事例を表現している「朝ドラ」を目覚まし時計代わりにして見ることを楽しみにしている。

③ 私は理屈家なので人生を楽しむという点では下手であり苦手である。そのために皆さんに色々にご迷惑をかけているのではないかと心配している。

④ 長男の犠牲と80年間の人生のすべてを掛けて到達した社会の第4極を客観的・普遍的な制度として確立することを「KHJ岡山きびの会」の主張とすることを望んでいる。

お知らせ掲示版

社会の第4極としての 「ひきこもり地域支援センター」 の確立を！！

「KHJ岡山きびの会」は誰もが希望をもてる社会をめざす「ひきこもり地域支援センター」の理念として、社会の第4極の確立を目指す。第1極は政府の統治、第2極は政府に対立する野党、第3極は両者を調節する様々な中間的社会福祉団体、第4極は個人の人格を最大限尊重する客観的・普遍的制度である。その4つの極を調和的に調節し、社会が進化・発展するシステムの開発を積極的に構築することにも貢献する。

KHJ岡山きびの会はこのことをKHJ本部と岡山県精神保健福祉センターに申請することを提案します

ご感想・ご意見（3月例会）

◆本日はありがとうございました。皆様の暖かいお話が聞けて心温まりました。また専門分野の教養や同じ家庭状況の方々のお話なので大変ためになりました。感謝です。

◆考えて子供に添った誉め言葉をかけてやりたいと思います。家族の会話を増やす努力をしたと思います。良い討議とお話をありがとうございました。

4月22日たこ焼き大会

居場所でたこ焼き大会を行います。
みんな待っているよ！

NPO法人津山・きびの会

トトロの家の住所

708-0863 津山市小桁137-2
連絡先・川島 (090-7541-5263)

3月18日(土)18時からユーズボールでボーリング大会を予定しておりましたが、都合でビリヤードに変更しました。参加者は6名で初めての人も多く大いに楽しみました。また3月25日(土)には、第6回トトロサロンとして「カタクリの花を愛でる会」をしました。今年は花の咲くのが遅く、花はまだ全然咲いていませんでした。17人の参加で、バラ寿司とけんちん汁とサラダとコンニャクのうど菜あえを頂きました。

当事者学級

(AU会)

4月30日です

11時~4時

みんなきてね！

おねがい！

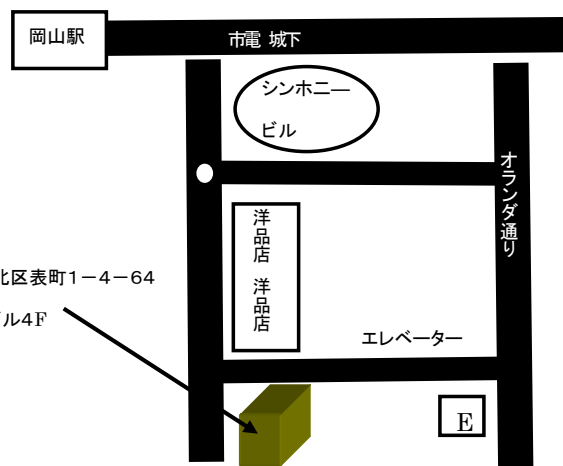
「月例会」のお手伝いいただけませんか(樋谷まで)

- 会場設営と片付け
- 受付、会報配布
- 案内版を書いて出す
- 駐車券の手配
- その他の手伝い

4・5月岡山きびの会 居場所・行事カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						4月1日 父親学級 居場所
2	3 居場所 12時～17時	4	5 居場所	6	7 居場所	8 家族教室 居場所
9 月例会	10 居場所 12時～17時	11	12 居場所	13	14 居場所	15 松田先生 居場所
16	17 居場所 12時～17時	18	19 PC教室 居場所	20 健康教室	21 居場所	22 若者学級 居場所
23	24 居場所 12時～17時	25	26 母親学級 居場所	27	28 居場所 役員会	29 居場所
30 AU会	5月1日 居場所 12時～17時	2	3 祝日休み	4	5 祝日休み	6 父親学級 居場所
7 14 月例会	8 居場所 12時～17時	9	10 居場所	11	12 居場所	13 居場所

岡山きびの会 居場所 地図



矢田相談日：毎月曜日 12時～5時

矢田初恵 PSW による無料相談

家族教室：第2土曜日午後 1時半～4時

担当：西紀子さん

松田相談日：第3土曜日午前 9時～午後 6時

担当：松田勝カウンセラー

ご予約：中西 電話 090-9500-9618 または 086-955-2857

料金：会員は1時間 3,000円 ※定員 8名とさせていただきます

母親学級：第4水曜日午後 1時半～4時

父親学級：第1土曜日午後 1時半～4時

当事者学級：最終日曜日 午後 1時半～6時

若者学級：第4土曜日午後 1時半～6時

当事者学級：最終日曜日 午後 1時半～6時

健康教室：第3木曜日午前 11時～4時

担当：大阪府療術師会会員 大塚桂子さん

PC教室：第3水曜日 午後 3時～5時

お問い合わせ：花谷 電話 080-1908-3861

役員会：第4金曜日 午後 1時半～4時

関心のある方はどなたでもご参加ください

平成 12 年 9 月 20 日 第 3 種郵便物認可 (毎月 25 日発行) 平成 29 年 4 月 30 日発行 OSK 増刊通巻 536 号

発行所：岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山県岡山市南区内尾 739-1 綾部小百合 (TEL 086-298-1162)

無断での掲載、転写は禁じます。(定価 100 円は会費に含まれています)